

いつでもどこでも相手検索が可能に!

スマホでえんむす部

お相手検索とお見合い申請が、
スマートフォンでもできるようになりました!

ご利用の流れ /



STEP1

スマホから
マイページにログイン



STEP2

スマホでお相手検索



STEP3

スマホから
お見合い申請



センター来所もOK!

【お気に入り】に追加した内容を
センター内タワレットでも見る
ことができるので便利。

スマホをご利用いただく

圧倒的に時間短縮! 便利! です



おうちでえんむす部

今まで来所が必要だった入会登録やお見合いが、
自宅からオンラインでできるようになりました!



ご利用条件 /

ご自宅での実施に限らせていただきます。

下記条件を満たした方のみ、利用可能となります。

- ご自宅にWi-Fi、もしくはそれに準ずる環境があること
- Zoomの利用経験があり、問題なく操作できること
- 各利用規定に同意していること

おうちで登録 (オンライン登録)

入会申込フォームから「おうちで登録」を選び、通信コスト、必要書類の提出および登録料のお支払い後、オンラインで対話しながら登録手続きを行います。

※登録料の振込手数料、および通信費はご負担ください。

「おうちで登録」詳しくはこちら

oita-enmusubu.com/ouchideenmusubu/registration/



おうちでお見合い (オンラインお見合い)

「おうちでお見合い」希望の方へお見合い申請を行い、双方が承諾し、それぞれの通信コストで問題がなければ、日程を調整しオンラインでお見合いを行います。

※スケジュールは最初と最後の放分間同席させていただきます。

「おうちでお見合い」詳しくはこちら

oita-enmusubu.com/ouchideenmusubu/matchmaking/



お気に入りのご縁を応援!



OITAえんむす部 出会いサポートセンター

入会のご案内



“OITAえんむす部 出会いサポートセンター”は
大分県が行う結婚応援プロジェクトです!

会員制による1対1のお見合いサービスを提供しています。
「出会いのきっかけがほしい」と思うあなた、
まずは入会してみませんか。



大分県



OITAえんむす部
出会いサポートセンター

〒870-0029
大分市高砂町2番50号
OASISひろは21(1階)
TEL 097-578-7777
月・木・金・土曜 / 3:00~20:00
日曜・祭日 / 11:00~18:00
火・水曜 / 定休日



来所の際は、ホームページよりご予約をお願いします。
おおいたえんむす部 oita-enmusubu.com

あずかるこちゃんを使った

病児・病後児保育室のご利用方法

あずかるこちゃんを使っての予約はアカウント作成が必要です。

※一部施設は電話での予約が必要です。詳細は大分県特設ページを確認してください。



病児・病後児保育室ご利用の前に

あずかるこちゃんにアクセスします。

<https://azkl.jp>



あずかるこちゃんに
アクセスして
アカウントを作成

利用したい
施設に
利用登録

これで
準備完了!

病児・病後児保育室を利用したい時に



インターネットであずかるこちゃん
から施設を予約申込



病院を受診し、
医師連絡票を取得



施設に入室

大分県子ども未来課 子育て支援班

☎ 097-506-2712

病児保育が、スマホひとつで もっと便利に、もっとちかくに。

2021年10月1日から、大分県で病児保育事業の広域化が開始されます。そしてあずかるこちゃんを使って病児・病後児保育室の空き状況がスマホでいつでも確認できるようになります。子どもの急病時、誰にも頼れないあなたを、医療と保育の両面でサポートします！



不妊治療と仕事の 両立のために

～働きながら不妊治療を受けられる環境へ～



はじめに

近年の晩婚化、晩産化を背景に不妊治療を経験する夫婦は増加傾向にあり、日本では5.5組に1組の夫婦が実際に不妊の検査や治療を受けたことがあるとされています(出典：2015年第15回出生動向基本調査)。働きながら治療をしている方も増加しており、大分県では不妊治療と仕事の両立の実態を把握するために、2020年度県内で不妊治療を行っている方と事業所に向けてアンケートを実施しました。その結果、「身体的・精神的な負担が大きい」、「通院回数が多く仕事との調整が出来ない」等の理由から、治療と仕事の両立が難しく、離職したり治療自体を諦めたりしている方がいることが分かりました。

このパンフレットでは、職場内で不妊治療への理解を深めていただくために、不妊治療の内容、アンケート結果から分かった大分県の不妊治療と仕事の両立の現状、事業所における両立支援の取組みのポイントなどをご紹介します。

大分県



大分県では子ども食堂の
運営費を確保するために

**クラウド
ファンディング**

を実施します。

webページはこちらから！



大分県の子どもたちに
温かい手を 

—子ども食堂の運営費を募ります—

実施期間 **令和3年9月～令和3年11月**

(1口いくらからでもOK!)

大分県内でのヤングケアラーの実態調査について

ヤングケアラーに係る課題

ヤングケアラーについては、家庭内のデリケートな問題であることから表面化しづらく、また社会的な認知度も現時点において低いため、周囲の大人のみならず、子ども自身も自覚がない場合が多いことで、適切な支援に結び付いていないことが問題。



経済財政運営と改革の基本方針2021（令和3年6月18日閣議決定）においても、「ヤングケアラーについて、早期発見・把握、相談支援など支援策の推進、社会的認知度の向上などに取り組む。」とされている。

大分県での調査

- 国の実施した「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」は、全国の中学校・高等学校の約1割を無作為に抽出したWeb調査であり、都道府県別のデータは存在しない。
- 大分県としてヤングケアラーの実態調査を実施したことはないが、県内の市町村要保護児童対策地域協議会で把握しているヤングケアラーは67人である（令和3年5月時点）。
- 一方、国の実施した「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」のうち、世話をしている家族が「いる」と回答した結果を仮に5%として大分県中高生約6万人に当てはめると約3,000人となる。
- これらのことを踏まえれば、潜在的なヤングケアラーが多数存在すると考えられる。



大分県内のヤングケアラーの実態を把握し、今後必要な支援施策の検討を行うため、大分県においてヤングケアラーに関する実態調査を実施する。

(1) 先行調査

大分県内の学校教職員、福祉・医療の在宅サービス関係者、民生児童委員、主任児童委員、子ども食堂関係者等を抽出して、ヤングケアラーとして認知している児童・生徒数、ケアの対象者及びその内容など、日常の業務で把握しているヤングケアラーの状況を調査する（令和3年7月～8月実施）。

⇒先行調査の結果：県内に約300人のヤングケアラーが存在

(2) 全体調査

公立学校の小・中学校5年生から高等学校3年生の全児童・生徒に対して、ヤングケアラーとしての自覚、ケアの対象者及びその内容・時期・頻度などの現況、相談先や求める支援など、ヤングケアラー自身の状況を調査する。

<全体調査に係るスケジュール（案）>

- 令和3年8月 市町村担当課長説明会 調査の質問項目の策定
- 令和3年9月 県内全小中高校への調査実施依頼（公立・私立）
- 令和3年10月～ 全体調査実施
- 令和3年度中 公表（県のホームページ等）※市町村別データの提供を予定。

ヤングケアラーとは

法令上の定義はないが、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされている。

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : izumi Shiga

背景には、少子高齢化や核家族化の進展、共働き世帯の増加、家庭の経済状況の変化といったさまざまな要因がある。